

# 大松

至誠 剛健 協同

香美町立香住小学校 学校だより  
(令和3年4月19日号) No. 12

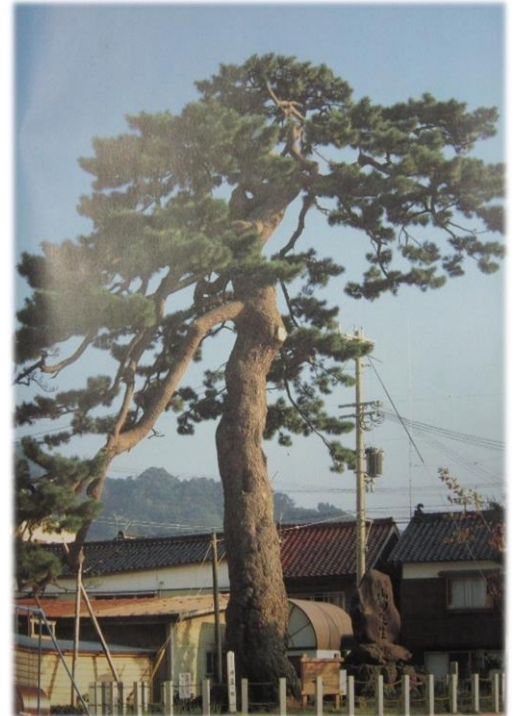


## 「大松」について

かつて、香住小学校の敷地内（現在の香住幼稚園付近）に大きな松の木がそびえ立っていました。調べてみると、明治28年（1895年）に香住尋常高等小学校が現在の地に創立されて以後、学校や地域のシンボルとして厳しい風雪にも耐えながら立ち続けてきたとのことでした。

しかしながら、平成9年、にわかには樹勢の衰えが進み、懸命の手当ての甲斐もなく、ついに枯死してしまったそうです。一説によりますと、推定樹齢約600年とのことでした。今は、その大松の一部が香住小学校の近くの香住区中央公民館に展示されていますし、香住小学校の児童玄関（ふれあいホール）には切り株がベンチに姿を変えて置かれています。

ご存じのように、私は令和3年1月よりこの香住小学校でお世話になっていますが、それまで「香住小学校の大松」の話を実は知りませんでした。しかしながら、香住小学校への着任を知った私の親友が「大松」のことを教えてくれてその歴史の重さを初めて認識しました。また、学校だよりの命名については、何名かの歴代校長先生から「香住小学校では伝統的に『大松』の名を使っている」と伺いましたので、私も同様に使わせていただくことにしました。令和3年度も香住小学校や香住小学校の児童の様子を出来るだけ分かりやすくお伝えしようと考えていますので、「大松（おおまつ）」をどうぞご愛読ください。



在りし日の大松の雄姿

## 1年生、初めての給食当番

4月12日（月）、1年生の給食が始まりました。つまり、1年生にとって初めての給食当番の仕事ということで、この日は、学級担任や学年所属の教員による丁寧な指導を行いました。1年生はそれをしっかりと聞き、運搬、配膳、後片付けなどのひとつひとつの作業をきっちりとこなすことができました。上々のスタートであったと思います。学校生活においてこの給食指導というのはたいへん大きなポイントを握るものであり、最初の習慣づけが極めて重要です。よく頑張ったと褒めてやりたいと思います。そして、これからもよろしくね！

このような作業を通じて、子どもたちの学級への帰属意識が育つのと同時に、責任感、連帯感などが芽生えていきます。そして、香美町が誇るたいへん素晴らしい給食をみんなでおいしく食べ続けてほしいものです。



「重たいよ、重たいよ」と言いながらも力を合わせて運搬しました。そして、教室では手際よく配膳できました。

# 授業が本格的に始まりました

香住小学校では1学期の授業が本格的に始まりました。ある日、運動場を見れば体育の授業で元気にラジオ体操をしている子どもたちの姿がありました。また、校舎内を歩いてみると、算数や社会などの授業が行われており、子どもたちの楽しそうな“学びの声”が聞こえてきました。新しい教科書をもってなんだか嬉しそうな表情をしている児童が多いようにも感じました。

香住小学校の教員は、文部科学省が推奨する「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業づくりを心がけています。また、指導したことがどの程度子どもたちに身に付いているかを常に検証する「指導と評価の一体化」も進めています。もちろん、学習を進めていく上での基本的なルールを身に付けさせていくことにも全力を注いでいます。すべては香住小学校の子どもたちの学力向上のために……。



## 家庭訪問

すでにお伝えしていますように、4月26日(月)は、学級担任による家庭訪問を実施します。とは言いまでも、児童宅の所在地確認を目的とさせていただきますので、保護者の皆様との面談は実施いたしません。したがって、お仕事等のご都合をつけていただく必要はございません。新型コロナウイルス感染症拡大が家庭訪問内容変更の理由のひとつではありますが、授業時数をしっかりと確保し、子どもと向き合う時間を増やしたいという思いもその背景にありますので、次年度以降もこの方法の家庭訪問を継続します。どうかよろしくご理解願います。なお、もしも個人面談を希望される場合は、後日電話等で各学級担任にご連絡くだされば対応いたします。

## タブレット研修

香住小学校教員のためのタブレット研修を実施しました。これは文部科学省が進めるGIGA(ギガ)スクール構想(学校における教育ICT環境の実現)に対応していくためのものです。具体的には、児童1人1台の学習者用端末(タブレット)の整備が今春完了しましたので、日常の授業でどのように活用していくかを学ぶ時間となりました。どの教員も実際の授業場面を想定しながら真剣に研修に取り組みました。今後は、教科書・プリントなどの紙媒体を使った従来型授業とのバランスを考えていくことが大切であると考えています。

